

和水町が3年連続総合優勝!

7月19日(日)、玉名郡内の各会場で第70回玉名郡民体育祭【球技・格技・水泳】が行われました。和水町は、計18種目の競技に代表選手が参加し、蒸し暑い天候のなか、優勝をめざし、熱戦が繰り広げられました。

和水町は、【球技・格技・水泳】で長洲町と同点優勝を果たしたほか、5月に開催された陸上競技を合わせた全種目の成績で、3年連続の総合優勝を成し遂げました。出場された選手、役員・関係者の皆さん本当にお疲れ様でした。

今年の熊本県民体育祭は、熊本市の各会場で9月12日(土)・13日(日)に行われます。玉名郡の代表となって戦う皆さんの活躍を期待しています。

優勝

- 水泳団体
- バレーボール(男子)
- バスケットボール(男子)
- ゲートボール(女子)
- ボウリング



勢いよく飛びこむ選手



得点が入り喜びバレーボール男子



ハーフタイム時に談笑する選手

韓国公州市訪問団が来町

7月28日(火)～7月30日(木)までの3日間、韓国公州市オ・シドク市長をはじめとする訪問団12名が来町されました。公州市とは昭和54年以来、江田船山古墳が取り持つ縁で姉妹都市の締結をし、今日まで親しく交流を続けています。

今回は、姉妹都市締結のきっかけとなった江田船山古墳や、田中城跡などの町内の史跡を見学されました。

また、歓迎式典においては、記念品の交換や八つの神様音頭、火巫女の舞鑑賞など、和やかに交流を深めることができました。



役場庁舎前にて記念撮影



江田船山古墳を見学される訪問団の皆さん

玉名郡子ども会連合会球技大会

7月12日(日)、南関町農村広場で平成27年度玉名郡子ども会連合会球技大会が開催されました。和水町からは、ビーチボールバレーの部、ソフトボールの部ともに菊水中央小学校の子どもたちが出場し、手に汗握る好ゲームを繰り広げていました。熱戦の末、ビーチボールバレーの部では優勝、ソフトボールの部では3位という結果となり、出場した子どもたちをはじめ、保護者の人たちにもとても思い出に残る大会になったことと思います。



ビーチボールバレーを楽しむ子どもたち

和仁川で水質検査

7月16日(木)、三加和小の5年生25人が和仁川河川敷で水質調査を行いました。これは、県が主催したもので、児童たちに河川の役割や自然を守ることの重要性を学んでもらおうという目的で行われました。児童たちは、器具を使って川の透明度を調べたり、水に浮かんでいる生物を分類したりして和仁川がきれいな川かどうかを調査していました。

池田葵くん(中和仁)は、「今日の調査で和仁川がとてもきれいということが分かった。今後もポイ捨てなどをせず、きれいな和仁川を保ちたい」と力強く話しました。



水の透明度を確認する児童たち

世界で1枚の卒業証書作成 ～菊水中央小児童が手すき和紙体験～

7月19日(日)、三加和公民館前にあるみかわ手すき和紙の館で、菊水中央小6年生の児童たちが卒業証書作りを行いました。児童たちははじめに、手すき和紙保存会副会長の小山暁さんからみかわ手すき和紙の歴史を学んだ後に、実際に和紙作りを体験し自分だけの卒業証書を作りました。

三加和の手すき和紙の歴史は、400年前にさかのぼり、最盛期には850軒の紙漉き農家があり、県内和紙生産の65%を占める一大産地でした。これからも手すき和紙の伝統を受け継いでいきたいですね。



自分の卒業証書を手作りする児童